

新型コロナウイルス感染症に係る沖縄市主催イベント、市施設の貸館業務等  
実施ガイドライン

令和2年5月28日

令和2年6月11日

令和2年7月13日

令和2年10月13日

## 1. 目的

このガイドラインは、新型コロナウイルス感染症を踏まえたイベント等の実施に関して、イベント主催者等において、参加者に対して感染症予防を持続的に行うための「新しい生活様式」の徹底により一人一人が対策を行うことを促し、人の集まる空間に病原体が持ち込まれることを最小限にするとともに、もし持ち込まれたとしても集団内で二次感染が起きるリスクを最小限とすることを目的とする。

＜集団発生につながる3つの密の回避＞

- ・換気の悪い密閉空間
- ・多数が集まる密集場所
- ・間近で会話や発声をする密接場面

## 2. 対象イベント等

市主催（共催も含む）のイベント等（会議、セミナー、講演会、各事業等）及び市施設の貸館業務。市が後援・協力するイベント等は、本ガイドラインの遵守について協力をお願いします。

## 3. イベント等の実施及び市施設の貸館に関する判断の目安

判断の目安については、「新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県イベント等実施ガイドライン」並びに「警戒レベル判断指標」に準ずる。

## 4. イベント等参加者への周知

- ①参加者にはマスク着用を周知する。なお、マスクを着用している際は、のどが渇いていなくても例年以上に水分補給をこまめにする等、熱中症予防の周知も併せて行う。
- ②参加者には、自宅での検温をお願いすることについて開催通知、チラシ、HP等を通じて周知する。
- ③高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤治療を用いているなど重症化するリスクが高いと考えられる方や体調に不安のある方及び妊婦については、イベント等への参加は控えるようお願いする。

## 5. イベント等の参加要件

- ①発熱の症状がない方（体温37.4度以下）
- ②風邪の症状がない方
- ③過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等がない方
- ④過去14日間以内に感染拡大の地域や国への渡航歴がない方
- ⑤過去14日間以内に濃厚接触者として保健所より判断されていない方
- ⑥過去14日間以内に濃厚接触者との接触がない方

## 6. 事前準備及び当日の感染対策

- ①できる限りイベント等の開催時間を短縮するよう努める。
- ②発熱等の体調不良者の入場を制限するための体制を整える。
- ③入場時に手指消毒を徹底する。また、イベントの途中においても適宜手指消毒ができる場を確保する。
- ④アルコール手指消毒液が入手困難な場合には、石けんによる手洗いを行える環境を確保する。
- ⑤換気の悪い密閉空間にしないよう、1時間に2回以上を目安に換気を行う。
- ⑥大きな声を発声させない環境づくり（声援などは控える）を行う。
- ⑦人と人の距離を最低1m（できれば2m）確保するよう、会場のレイアウト、定員数の設定などを行う。
- ⑧入退場に時間差を設けるなど人が密集しないよう工夫する。
- ⑨イベントの実施にあたっては、参加者で感染者が出た場合の対応に備え、連絡先（電話番号、メールアドレス）を把握しておくことや、スマートフォンを活用したアプリ等により感染拡大の防止に寄与すること等を周知すること。ただし、収集した個人情報、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することがない旨を明記する。また、沖縄市個人情報保護条例及び同施行規則に基づき取り扱う。
- ⑩市施設の貸館に係る主催者へ、参加者の氏名、連絡先等の名簿を作成し、緊急時の連絡に備えるよう協力を要請する。
- ⑪共有物の管理又は消毒の徹底と参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもの等で拭き取りを定期的（1～2時間に1度程度）に行う。

## 7. イベント等開催の中止等の検討

本ガイドライン等に基づく感染症対策を十分に講じることができない場合は、イベント等の緊急性、必要性等を踏まえ、中止、延期、規模縮小等についても検討する。

## 8. イベント等の実施や市施設の運営について

実施や施設の運営にあたっては、各関係省庁から発出されている通知およびガイドラインを遵守するとともに、別紙「マニュアル素案」及び「参考資料（沖縄県ガイドラインより）」を参考に、イベントの性質や施設の状況等を踏まえ、個別に十分な検討を行う。

## 9. その他

本ガイドラインは、県内での新型コロナウイルス感染拡大の兆候があった場合等、政府の基本的対処方針及び県の指針等を踏まえ、見直しを行うものとする。